

J's

BAGGER CUSTOM

PRODUCED BY JOBDESIGN



唯一無二のフェアリングキットが完成!!

当社制作車両 32インチ装着

Original Front Fairing Kit [オリジナルフロントフェアリングキット]

Harley Davidson FLTR 2000~2012年モデル装着可能



PRICE ¥230,000(税別) ※ウィンカーLED(オレンジ)込

近日発売予定

2014年~後期モデル開発中

Original Bagger Kit [オリジナルバグーキット]

2013年~後期モデル



サイドカバー パニアケース

※2008~2012年にも装着可能ですが後期のパニアケースカバー(フタ)が必要になります。
要お問い合わせください。



PRICE 3点kit ¥298,000(税別)

※片側各 テール&ブレーキLED(レッド)3発+ウィンカーLED(オレンジ)2発込
＜パニアケース左右+バグーフェンダー＞

PRICE 5点kit ¥329,800(税別)

※片側各 テール&ブレーキLED(レッド)3発+ウィンカーLED(オレンジ)2発込
＜パニアケース左右+バグーフェンダー+サイドカバー左右＞

【単品販売】 ※サイドカバーは単体での販売も行っております。
サイドカバー左右セット ¥39,800(税別)

Original Meter Cover

[オリジナルメーターカバー] FLTR ~ 2012年モデル



PRICE ¥19,800(税別)

近日発売予定 2014年~後期モデル開発中

Original Chin Spoiler

[オリジナルチンスポイラー]



PRICE ¥60,000(税別) ※LED込

※LED片側 各2個ずつ装着 (LEDはオレンジとホワイトがあります)

正規ディーラー



SMT MACHININGS



Metal sport



TRASK PERFORMANCE



AMERICAN SUSPENSION



MANBA

コンプリート車両販売 / カスタム車両制作 / オリジナルパーツ販売 / FRP・特殊ボディ加工 / ワンオフ造形制作

有限会社JCP PRO SHOP J-BLOOD WEB: www.jobdesign.co.jp

〒800-0208 福岡県北九州市小倉南区沼本町 1-256-1

TEL: 093-475-4454 FAX: 093-475-4244 E-mail: info@jobdesign.co.jp

各種USパーツ取り扱い!
US直輸入!

続々装着中!!





J-BLOOD 代表の城氏



PRO SHOP J-BLOOD

福岡県北九州市小倉南区
沼本町1-256-1
TEL : 093-475-4454
URL : www.jobdesign.co.jp



極上のバギーパーツを手がける ジェイブラッドの真髄に迫る

近年、巷を騒がしている北九州のカスタムシヨップ、ジェイブラッド。美しいペイントに、しなやかなシルエツト、新しい風を感じさせるデザインを持ったバギースタイルを次々に発表しているが、なんとカスタムカーの製作が本業とのこと。ジェイブラッドとはどのような会社なのか、代表の城さん

にバックボーンや今後について語っていただいた。

ジェイブラッドを尋ねるとご覧の通り車屋さん、ここでのバギーが

作られている。代表の城さんは、15

歳から職人になって、建築士の資格を取り、新築とリフォームを行う会社を起業。細部までとことん拘る性格から、建築業を大成させる。

その傍ら、趣味の領域で車とバイクのカスタムを開始。自身のセダンを持ち前のセンスでカスタムを施し、当時は斬新だったエアロパーツやバンパーにデイフューザーを付けたデザインで、プロを唸らせる出来に変貌させ、カスタムカー雑誌の「ピップカー」や「ピップスタイル」などの有名誌に堂々登場、一躍カスタムカーの世界で

Interview by PRO SHOP J-BLOOD

名を上げたのであった。

物作りに関しては出来ないものはないというポリシーの基、次々とカスタムを発表し、30歳の時に、カスタムカーブランド、ジョブデザインをスタート。昔から世界中を飛び回る人生を送りたかったことから、3年目でラスベガスで行われるカスタムカーの最高峰、セマシヨに出展。本国のカーシヨップからディーラーの申し出が殺到し、現地に拠点を設け、セマシヨの常連はもちろん、バンコクや韓国と、世界中でジョブデザインを展開。様々なシヨにゲストで呼ばれたり、カスタムシヨでは審査員を務めるまでになる。つまり、建築業で大成し、カスタムカーでは世界で名を轟かせる。2つの世界を極めた城さんが、今までの経験を活かし、今度はハーレーのデザインをやろうと思ったのが、ハーレーブランドである「ジェイズバ



「ガークスタム」の誕生となる。

最初に手がけたバイクはやはり自分のハーレー。そこそこカスタムをしてツーリングに出かけたら、結構カスタムした人が多いのに気が付き、何でも極める性格に火が付いてバギーキットを開発。しかし、ここからが同氏の真骨頂。お客さんはテールの形や場所、シルエツトなど少しづつ変えて欲しいという要望が多い為、カスタムカーで培ったエアロパーツの開発技法、パテや発泡ウレタン、ファイバーをうまく使い分け整形し、効率的でスピーディーにデザインを構築。カスタムカーの世界は、バイクカスタムより10年〜20年進んでると言われていますが、バイクの世界には無い技法やパーツ、デザインを用いてデザインを完成させているのだ。

現在のプロジェクトは、やはり



自分のバイクからで、来年早々には、日本初の34インチフロントホイールを導入し、カスタムカーからのノウハウを使い、エンジンにはターボを入れ、オリジナルのエアサスを開発し、フレーム着地するフルカスタムを製作予定とのことだ。実に完成が楽しみである。

また、デザイン製のあるバギーキットタイプ2の開発や、チンスポイラーとフロントフェアリングも現在開発中。こちらは、基本的に30インチのフロントホイール用とのこと。これが完成すれば、フロントからリアまでのフルキットが完成するので、ジェイブラッドの外装で仕上げる事が出来る。

アメリカに拠点があるので、本国のパーツの供給も早く、スムーズとのことだ。ユーザーの求めるパーツを手がける、ジェイブラッドの今後にますます目が離せない。